

2013.06.19：平成25年第2回定例会（第3日） 本文

○田中しゅんすけ議員　ただいまから、板橋区議会自由民主党議員団を代表し、陳情第41号「成人式における祝い酒の廃止を求める陳情」の委員会決定、不採択に対し、賛成の立場から討論を行います。

本区における成人の日のつどいは、板橋区と町会連合会の支部、並びに青少年健全育成地区委員会の3者共催の実行委員会方式により、毎年1月の成人の日に、区内18地域で開催されています。

本区の成人の日のつどいは、成人者が育った地域で、地域の皆様による温かい雰囲気の中でお祝いしているところに最大の特徴があり、1つの大きな会場で実施している他の22区等に比べて、各地域の趣向を凝らした企画・運営が色濃く反映されたものとなっています。

この方式は昭和42年から継続されており、酒類の提供についても各地域の意向に委ねられています。平成25年1月に開催された成人の日のつどいでは、18地域中、14の地域で酒類の提供がなされています。なお、酒類の提供をしている地域においても、開催日に満20歳に到達していない者には、ノンアルコールビールを用意したり、飲酒しないようポスターや放送などで注意喚起をするなど、本人の自覚を促すとともに、運用上の対応が図られています。また、平成22年に区が町会連合会を通じて、町会・自治会長に行ったアンケート調査でも、約7割の方が、酒類の提供については各地域の意向に委ねるべきとの結果となっています。

よって、本区の成人の日のつどいについては、区が一律に規制をかけるよりも、酒類の提供も含め、式典や懇親会などの内容について、引き続き地域の主体的な考えを尊重していくことがふさわしいものであると考えます。

したがって、陳情第41号「成人式における祝い酒の廃止を求める陳情」に対しましては、委員会決定、不採択に、改めて賛意を表しまして、討論を終わります。